

長く懸案だった各地の長期、大型データはどれも本格的なリバウンドはなく、減衰、収束傾向を続けています。その中で高知市介良の長期、大型データは 2016 年 4 月の熊本地震の前兆としてのデータにとっても良く似ていますが、今回は広島や九州の各地に同期したデータが見られないことから、震源は東よりの関西地区と考えます。また地震の規模は熊本地震のM7.0 よりも 1 段大きくなる可能性があります。

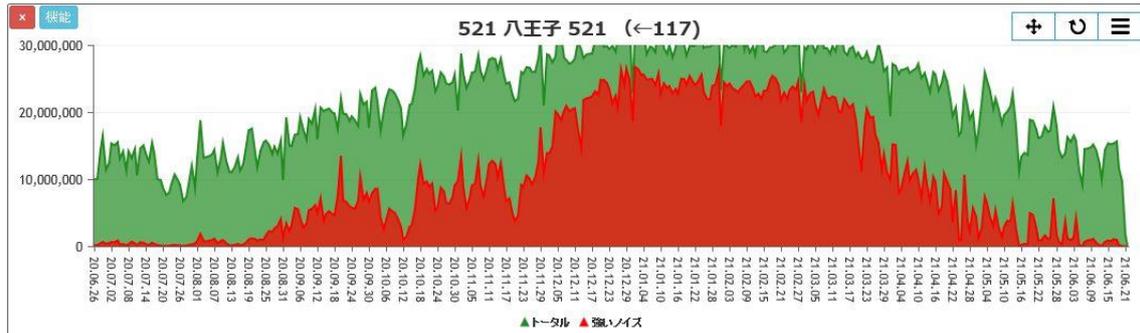
そういう中で、6 月 19 日に以下のように愛媛県南予でM4.7 の地震が発生しました。この地域は通常は地震が少ないことから この規模は珍しいのですが 各地の長期データから考えると、規模が小さく、いわゆる前震の 1 つと考えられます。



発生時刻	2021年6月19日 7時39分ごろ
震源地	愛媛県南予
最大震度	4
マグニチュード	4.7
深さ	40km

以下のように 各地の長期大型データの 1 年間の推移を日毎データとして載せますが、いずれも大きなリバウンドはないことから考えると、あとは実際の発震のタイミングを待つこととなります。来るべき地震の規模が大きい可能性があることから さらに十分な警戒をしながら、もうしばらくデータの推移を見たいと思います。

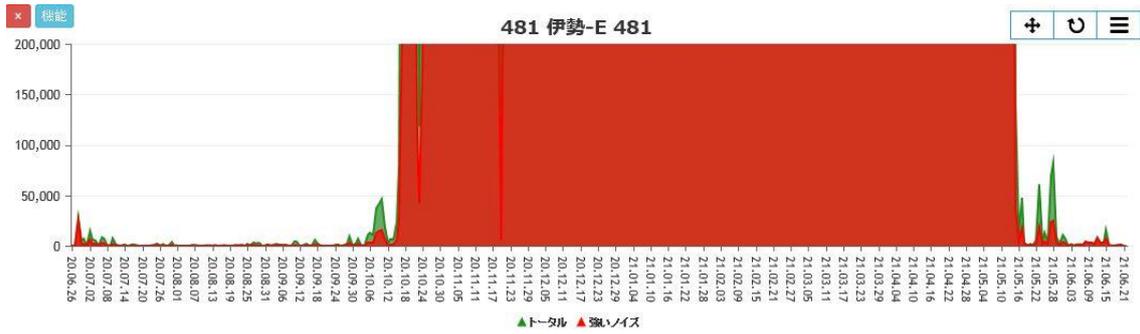
八王子 360日間(日毎)データ



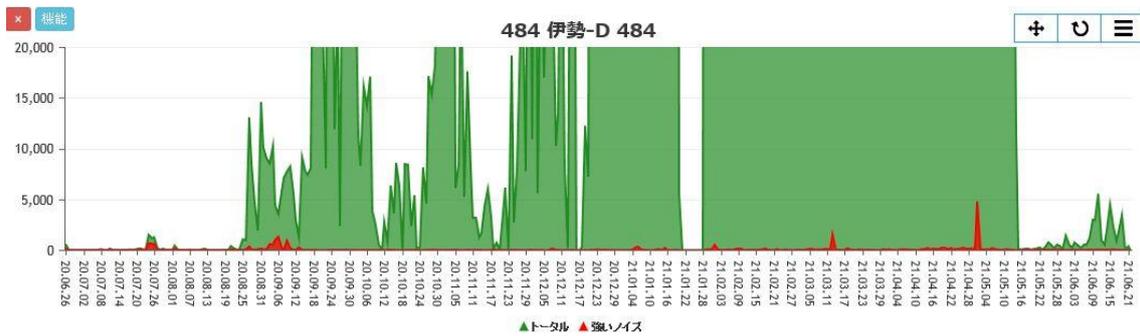
浜北 017 360日間(日毎)データ



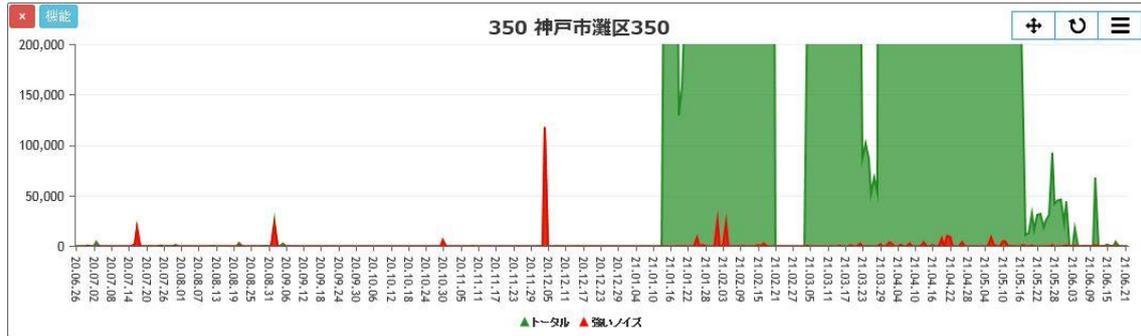
伊勢E 481 360日間(日毎)データ



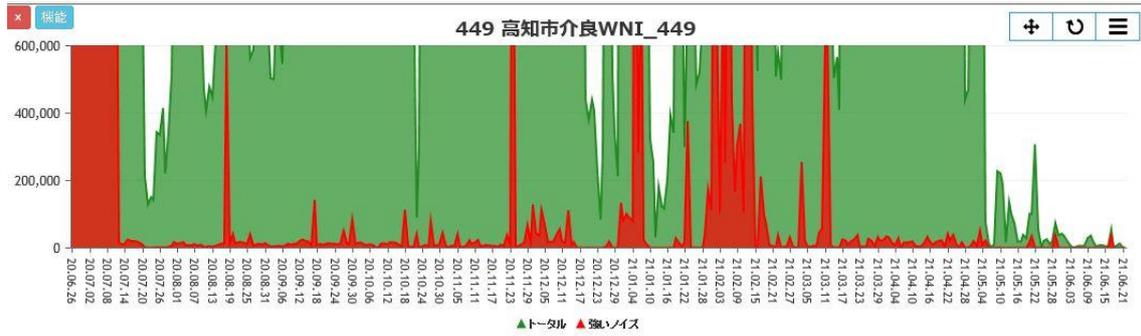
伊勢D 484 360日間(日毎)データ



神戸市灘区 360日間（日毎）データ



高知市介良 360日間（日毎）データ



愛媛県松前 360日間（日毎）データ



鹿児島県西浦 360日間（日毎）データ

